



2025.08.28

No.26-132

<https://www.jfaiu.gr.jp>

EXPRESS

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：長谷川 樹 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5総合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

航空連合成田が航空局成田空港事務所にて政策要請を実施！

第26期 政策実現総行動 第12弾

航空連合成田では、7月30日（水）に国土交通省 東京航空局成田空港事務所に対して、職場の声をもとに作成した政策提言を提出し、以下の受け止めが示されました。



左から）東京航空局成田事務所 藤崎総務部長、航空連合成田 佐藤会長



(抜粋)

・人手不足について

航空行政側としてはランパハンドリングの人手不足に関しては課題認識を持っている。2-3年前より補助金制度を制定し、従業員の教育訓練や省人化・自動化等の機器の導入に関して補助金を出す仕組みとなっており、そういったものを活用していただきながら改善・定着を進めたい。

・TSAT (Target Start Up Approval Time : 航空機が移動開始 (プッシュバック等) の許可を受領する目標時刻) について

イレギュラー時に停止している件は承知している。また、イレギュラー時にこそ効率の良い運用をおこなっていきべきとの要望であることもよく理解している。この件はAOCの委員会やCDM協議会でも同じような話が出ており、管制サイドでも重々理解しており、管制側としても効率的な運航に向けた改善が必要と認識している。現在雨天時のパラメーターをどのように変えたらいいのかなど、実現可能なのかについて検討している。

・空港事業者間の交流について

航空局成田空港事務所としても賛同しており、当事務所も独立した事務所であり他の業者とのかかわりやコミュニケーションが少ない。まずは取り組みの第一弾として我々の施設を見ていただきたいと思っている。今後9月におこなわれる空の日のイベントにて管制塔見学会をする予定。子供むけて家族向けにおこなう予定ではあるが、コミュニケーションのネットワークづくりにつなげていきたい。

「政策実現総行動」は、次年度予算概算要求・税制改正へ航空連合の要望を反映させるため、例年6～8月に本部・地方組織が一体となって集中的に政策実現に取り組む行動です。



航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業